

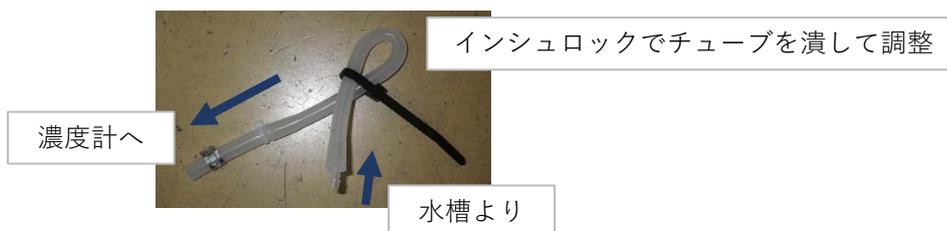
# 絞り付きチューブ取付手順書

2021/8/23

(株) I H I 物流産業システム

## 1：概要

「原水測定異常」および「原水汚れ異常」の対策として「絞り付きチューブ」を追加してオゾン水濃度計に流れる水を絞り、異常の条件を緩和する。



## 2：作業手順

### 2-1：絞り付きチューブの取付



水フィルタ奥側のカバーを外す  
オゾン水濃度計の右上のチューブを外す  
次にホースクリップを取り外す



「絞り付きチューブ」の接手を差し込んで  
インシュロックで固定する

「絞り付きチューブ」の反対側を  
濃度計に差してホースクリップで止める



絞り付きチューブにインシュロック（黒）  
を仮止めする

## 2-2：作業準備

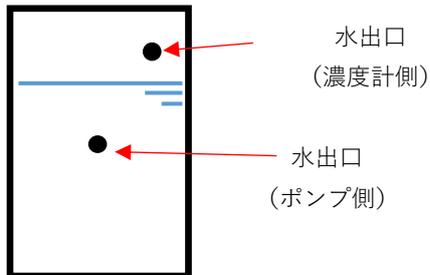
「メーカーメンテナンスメニュー」画面を出す

「機能チェック」ボタンを押す

「ウォーミングアップ」画面の「OML」を押す

「給水 消毒槽チェック」画面を出す

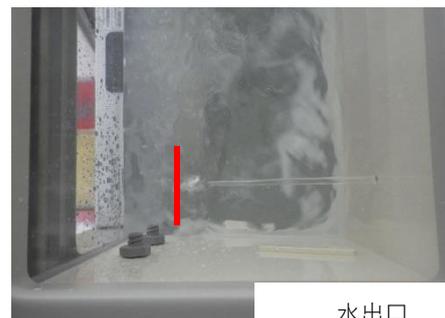
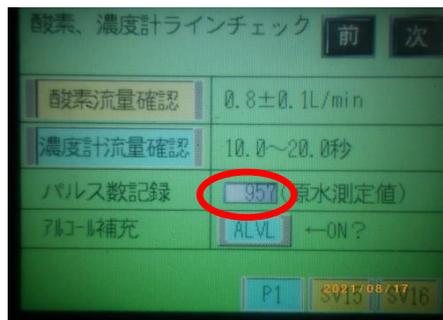
「左下給水」を押して水を2/3まで貯める。（再度押すと水が止まる）



「酸素、濃度計ラインチェック」画面を出す

「濃度計流量確認」を押す

⇒水が流れてパルスが表示されます



水出口  
(濃度計側)

## 2-3：水出口（濃度計側）の調整

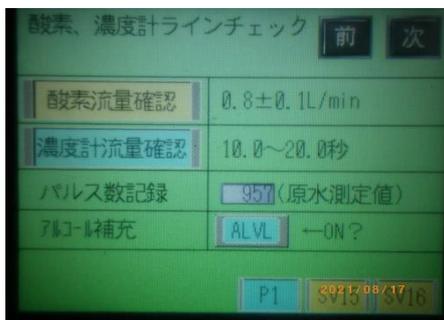
水の噴出し距離と原水パルスを見ながらインシュロックでチューブを潰してください

※インシュロックはリリース（取り外し）できます



## 2-4：流量調整の目安

原水パルス・・・100以上



水の噴出し距離・・・約1/3~1/2



## 2-5：カバーの取付、試運転



給水工程中に「原水測定異常」および「原水汚れ異常」を監視します。  
(給水工程が過ぎればこの異常は出ません)